	仕 様 書
機器名	心臓血管用(手術部) 超音波画像診断装置
機器構成	下記の機器一式 1 心臓血管用(手術部) 超音波画像診断装置 1式 2 アクセサリー類 複式 各種機器取付、移設を含む

		要 求 条 件	
I	機長	<b>器構成内訳</b>	数量
1	超	音波画像診断装置 Vivid E95 UltraEdition	1 式
2	ア	クセサリー類	
	経	食道プローブ 6VT-D	2 式
	経	食道 プローブ用スタンド	1 式
	Vr	naxオプション	1 式
	40	MAKER	1 式
	Bij	plane/Triplaneオプション	1 式
	外	部ECG入力ケーブル	1 式
	SC	NY 白黒デジタルビデオプリンタ UP-D898ND	1 式
	外	付けデジタルビデオレコーダー DVR	1 式
I	納入	条件等	
1	超	音波画像診断装置に以下の機能、仕様を有していること	
	1-1	観察用モニターは22インチでかつ高精細OLEDワイドモニターを採用していること	
	1-2	タッチパネルサイズは12インチであること	
	1-3	超音波RAWデータ構造のフルデジタルシステムであること	
	1-4	RAWデータ付属のあり/なしをモードごとに選択であること	
	1-5	ソフトウェアビームフォーミング技術を採用していること	
	1-6	ストレスエコー画像は収縮期のみDICOM送信可能であること	
	1-7	Hybrid OPE室内天吊りモニター及び外部出力モニターへの画像出力のため	
		エコーからの画像出力(DVIケーブル)分配器を準備すること	
2	測:	定モードに関して以下の機能、仕様を満たすこと	
:	2-1	Bモードはグレースケールパラメータはリアルタイム画像及び保存再生画像で変更調整可能であるこ	٢
:	2-2	Bモードはセクタ頂点が台形になり近視野の画像表示範囲を拡大できること	
	2-3	リアルタイムにコントラスト、TGC、グレースケールを調整し、Bモード画像を最適化できること	
:	2-4	表示フォーマットは上下、左右及び全画面Mモードが選択可能でリアルタイム及び	
		保存画像からも変更可能であること	
:	2-5	Mモードで保存した画像を2Dモードで表示し、別の走査線上でMモード作成が可能であること	
	2-6	任意方向でのMモード作成がリアルタイム及び保存画像からも可能であること	
	2-7	保存されたカラー又はカラーMモード画像のレビューにおいてカラーゲイン、	
		ティッシュプライオリティ等の再調整が可能であること	
:	2-8	同時相の白黒2Dとカラー2Dの同時表示はリアルタイム及び保存再生画像で可能である	
:	2-9	リアルタイムドプラ波形及び保存された画像のレビューにおいてゲイン、リジェクト、	
		コンプレス、ベースライン、カラーマップ、角度補正、速度レンジなどの再調整が可能であること	

- 2-10 4Dプローブも連続波ドプラに対応していること
- 2-11 シングルビート4Dおよびマルチビート4D機能を有すること
- 2-12 参照2D画面上で2回クリックすることにより、任意に視線と厚みを指定し、ボリュームデータの クロッピングできること
- 2-13 ボリュームデータ上にマークやコメントをセットでき、データの回転に追従させることができること
- 2-14 同時2断面、同時3断面表示が可能であること
- 2-15 ドプラモードで心臓の血液の流速、圧較差、時間速度積分値、心筋の移動速度などを自動計測できる
- 2-16 スペックルトラッキング法を用いてMOD法で左室駆出率を自動計測可能であること
- 2-17 心尖3断面それぞれの断面上で自動指定または3点指定することにより自動トラッキングし 心筋収縮の解析結果をブルズアイ表示が可能であること
- 3 アクセサリー類に関して以下の機能、仕様を満たすこと
- 3-1 プローブの周波数帯域は、3.0MHz ~ 8.0MHzであること
- 3-2 プローブの視野角は90°であること
- 3-3 ティッシュハーモニックイメージング対応であること
- 3-4 プリンターの印刷方式は感熱記録方式で階調は256階調以上であること
- 3-5 プリンターの印刷は本体パネルから操作可能であること
- 3-6 USBハードディスクやDVDに記録可能であること
- 4 納品
- (1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター(以下、当院とする。)の指定する場所に納品すること
- (2) 当院の指定する場所から搬入可能であること。詳細は別途担当者と協議すること
- (3) 機器の搬入、据え付け、調整を行うこと
- (4) 設置時までに装置等の仕様変更があった場合は、最新の仕様で設置すること
- (5) 配送費用一切は本体価格に含むこと
- (6) 設置及び、撤去作業によって、既存設備の機能を損なわないこと
- (7) 納品は令和3年3月31日までに行うこと
- (8) 受入試験は、当院スタッフ立会いのもとに行い、試験内容等の詳細は別途協議すること
- (9) 機器の瑕疵については、無償でその対応を行うこと。また、動作障害などが発生した場合は、 早急に原因を究明し問題解決を図ること
- 5 保守・メンテナンス
- (1) 発生した故障の修理、および定期点検を実施できる体制が整っていること
- (2) 通常の業務時間においては、ユーザーからの障害連絡後、速やかに対応できる体制が整っていること
- (3) 本調達機器の保証期間は、要件に記載のない場合、納品検査完了日から1年間とし、無償で機器の保証・フルメンテナンスを行うこと
- (4) 納入後、8年以上の部品供給を保証すること
- 6 教育
- (1) 操作マニュアルは、管理者及び操作者向けに全ての機器についてデジタルデータを含めて 日本語版で3部以上用意すること
- (2) 担当者に対して教育訓練を実施する体制が整っていること
- (3) 導入時研修における取扱説明や教育訓練は担当者と事前協議し、必要な人員を派遣し、
  - 十分な技術を取得するまでの期間、無償で対応すること
- 7 その他
- (1) 契約時には、仕様書の要求条件を満たすことを証明する書類を提出し、承認を得ること
- (2) その他、明記されてない事項で問題が生じた時は、別途協議のうえ、決定すること
- (3) 震災対策として振動、転倒等を防ぐための対策を行うこと
- (4) 入札直後の打ち合わせから検収までの期間に使用した資料、打ち合わせの内容は全て記録し、 病院側と相互に内容確認すること。議事録と資料はファイリングして複写を含め2部提出すること
- (5) 検収後の継続案件についても議事録、課題管理表を作成し、随時提出すること
- (6) 本調達及び関連する手術部業務に係るシステム構成図については、デジタルデータを含めて 印刷物を3部提出すること